

2017 年度 政務活動費支出整理簿

(会派名 生活者ネットワーク)

経費項目	広報費		
整理番号	月日	支出額(円)	支出内容
1	10月23日	106920	市議会通信印刷費
小計			備考
合計		106920	

領収書添付用紙

経費項目 * 該当費目に○をつけてください。

整理番号 1

調査研修費		【内容説明欄】 市議会通信ですが、市民の皆様の関心が高い衆議院議員選挙が行われた直後でしたので、それに関する声明も記載しました。 紙面に占める割合が、10分の1でしたので、その部分は政務活動費から支出しないよう按分しました。 $44,000 \times 2.5 \times 1.08 \times 0.9$
視察研修費		
広報費	○	
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		
【領収書等添付欄】		

領 収 証

No.

生活者ネットワーク様

¥106,920-

金壹拾萬六千九百貳拾圓也 按分

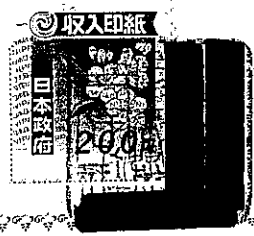
但し「生活者ネットワーク市議会通信」44000枚 (0.2%) / 10

上記の金額を領収致しました。

平成29年10月23日

ウチダ印刷株式会社

〒202-0022 東京都西東京市柳沢5丁目1番17号
TEL 042-461-6902 (代)



【留意事項】

- この用紙は、該当経費の項目に○をつけて経費項目毎に領収書を貼付けていただくものです。ホームページ等で情報公開を行う関係から、領収書は重ねて貼付けないようにしてください。
- この【留意事項】を覆うように領収書を貼付けても結構です。



後藤ゆう子

ひとりにしない！子育て・介護

生活者ネットワークの 市議会通信



市民の声を、私たちが市政へ届けます



かとう涼子



後藤ゆう子の 9月議会一般質問から

◎保谷駅・ひばりヶ丘駅周辺に 期日前投票所を

投票率が低下する中、不在者投票・期日前投票の割合は増えています。現在、田無庁舎と保谷庁舎で行えますが、保谷庁舎は取り壊しが予定されています。新たな期日前投票所に駅前投票所を要望しましたが、セキュリティ対策等に課題があるとのこと。しかし有権者の利便性を高めることで、投票率の向上が期待できます。

買い物や通勤のついでに投票できるよう、ひばりヶ丘駅や保谷駅周辺での不在者投票・期日前投票の実現を、粘り強く要望してまいります。

◎高校進学を夢をあきらめさせない支援を

大手学習塾に委託した中3対象の無料夏期学習が10日間開催されました。応募した生徒は誰でも指導を受けられます。一方、昨年実施のひとり親世帯の実態調査では、無料の学習支援を望む回答が70%を超えていました。支援の対象を明確にした上で、専門家による年間を通じた学習支援を要望しました。支援のあり方や、財源に課題があるとの答弁ですが、自立し安定した生活を送るために高校進学は重要です。貧困の連鎖を断ち切るため、学習支援の早期実施を求めています。



かとう涼子の 9月議会一般質問から

◎不登校の生徒へ、適切な進路指導を！

不登校の子どもにとって、中学卒業後の進路は大きな不安であり、新たな環境での学び直しのチャンスでもあります。しかし学校からの情報提供は十分とは言えません。「学校訪問や研修で教育委員会が得た情報を各中学校に提供していく」との回答を得ましたが、チャレンジ校、通信制など多様な進路選択の可能性のあることを、より早い段階で伝えていくことが重要です。

学校ごとの対応の差をなくし、見通しを持った進路選択ができるよう、引き続き求めていきます。

◎はなバスを補完する移動手段の確保を！

生活者ネットは、高齢化社会の移動支援について調査提案活動を続けており、7月に公共交通空白地域の南町2丁目で聞き取り調査を実施しました。その結果、買い物や日々の生活に不便はあるものの、はなバスに代わる移動手段が具体的にイメージできないことが分かりました。

多くの市民が使いたいと思える移動手段は巡回小型バス？デマンドタクシー？効果的な手法を見極めるため、市に対し、該当地域での住民懇談会の開催と、国の補助金等を活用したモデル運行の早期実施を求めました。

衆議院選挙

生活者ネットワークは立憲民主党を支持しました——

私たちは、多様な人びとの声に耳を傾ける地域政党をめざしてきました。排除の論理と自己責任の強まる社会を、支えあいの社会へと変えていくために、そしてなにより、日本を再び戦争のできる国にしないために、衆議院選挙では、立憲主義に基づき「草の根の生活からの政治」をつくると宣言した立憲民主党を応援しました。安倍政治と小池代表の独裁的な政治を認めるわけにはいきません。これからも私たちができること一つひとつに、全力で取り組んでまいります。(10/17筆)

生活者の目線で、行政の事業をチェック！

◆ 決算特別委員会での審議を報告します ◆

市民からお預りした税金が、どんな目的でどのような事業に使われ、地域の課題解決に向けてきちんと成果を出せたかどうかをチェックするのが、1年に1度の決算特別委員会です。生活者ネットは、公約に掲げた「ひとりにしない！子育て・介護」の実現に向け、市民の目線で、主要な事業の目的と効果を検証しました。

2016年度決算の主なチェックポイント

後藤ゆう子

かとう涼子

ここを評価しました！

ひとり親家庭等の実態調査が実現！

CHECK! 昨年8月に子育て支援課が「ひとり親家庭等の実態調査」を実施しました。調査の結果、担当課は子どもの居場所づくりや学習支援の事業化について検討する必要があるとまとめています。早期に、庁内横断的に支援を実現させるよう要望します。

市民協働の公園実態調査を評価！

CHECK! いこいの森公園での民間活力を生かした公園運営の取り組みが好評を博していること、また、公園実態調査が市民参加で行われ、新たな公園利用と財源確保の方策が、市民のアイデアをもとに進められていることを高く評価しました。

改善を求めました！

もっともっと雨水浸透施設の活用を！

CHECK! 住宅の屋根に降った雨水を地下に浸透させることで、大雨による浸水被害を軽減させる雨水浸透ます。その助成件数が6件と、ここ数年の実績からかなり落ち込んでいます。周知方法やわかりやすいチラシにすること、また同様の効果が得られる「雨水タンク」への助成を求めました。

庁舎整備基金の積立方針に異議あり！

CHECK! 公共施設の統廃合による不動産売却収入を、統合庁舎建設の積立て原資とする市の考え方には反対。あまりにも不確定要素が多すぎます。確実な積立額の計上とあわせて、総事業費 135.3 億円を削減するために、市は、市有地での統合庁舎建設を明確に打ち出すべきです。

その他の質疑 環境に配慮した電力調達／災害時マンホールトイレの設置／市内在住職員の採用／職場のハラメント問題／自殺対策／子どもの貧困対策／子育てショートステイ事業／学校給食のアレルギー対応／放課後子ども教室／障がい者スポーツの推進ほか

その他の質疑 公立保育園の委託化・民間譲渡問題／学童指導員の処遇改善／緊急一時保育事業／障がい者の相談支援事業／はなバスのルート見直し／対話による美術鑑賞／小中学校舎の改修・修繕／公民館の青年学級／介護予防・介護保険事業ほか

ご意見、ご要望お待ちしております。 TEL 042-453-4121

発行責任者：後藤ゆう子（市議会会派：生活者ネットワーク代表）
〒202-0015 西東京市保谷町6-25-1-102（会派事務所）
TEL：042-453-4121 FAX：042-410-0014
発行日：2017年10月24日
後藤ゆう子HP <http://goto.seikatsusha.me/>
かとう涼子HP <http://kato.seikatsusha.me/>



生活者ネットワーク 3つのルール

- 選挙はカンパとボランティアで行います。
- 議員は最長3期でローテーション。議員を職業化せず、誰もが議員になることで特権化しません。
- 議員報酬は市民の活動資金として使い、お金の流れは公開します。